

# 社協だより 萩

2025  
10/1  
Vol.108



赤い羽根共同募金の配分により、発行しています。



## じぶんのまちを良くする活動に、じぶんのまちの、やさしい思いを届けます

赤い羽根共同募金は、まちの人のやさしい気持ちを集める活動です。

高齢者、障がい者、子どもたちへの支援、生活困窮者への支援、災害被災地への支援など幅広い分野で活用されます。あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、きっと、まちを変えていくはじめの一歩になります。

じぶんの町を良くするしくみ

# 赤い羽根共同募金運動



10月1日から始まります!

「赤い羽根共同募金」は、社会変化のなか、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、様々な地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「じぶんの町を良くするしくみ」として取り組まれています。皆様より寄せられる貴重な財源を有効に活用できるよう、市内・県内で次年度に実施される福祉活動を精査し、必要な額を算定し目標額を定めて実施する「計画募金」という形で実施しております。

## 萩市の令和7年度の目標額

# 18,740,000円

一般募金（赤い羽根共同募金） 11,440,000円

歳末たすけあい募金 7,300,000円

**皆様からお寄せいただいた募金は、次のように使われます。**

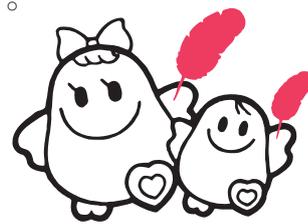
- 福祉施設・団体活動事業（県域） 2,820,000円
- 高齢者福祉事業 300,800円
- 障がい児者福祉事業 471,500円
- ひとり親・児童青少年事業 337,500円
- ボランティア事業 855,000円
- 福祉育成・住民福祉事業 6,655,200円
- 歳末たすけあい事業 7,300,000円

令和6年度実績額 19,060,842円

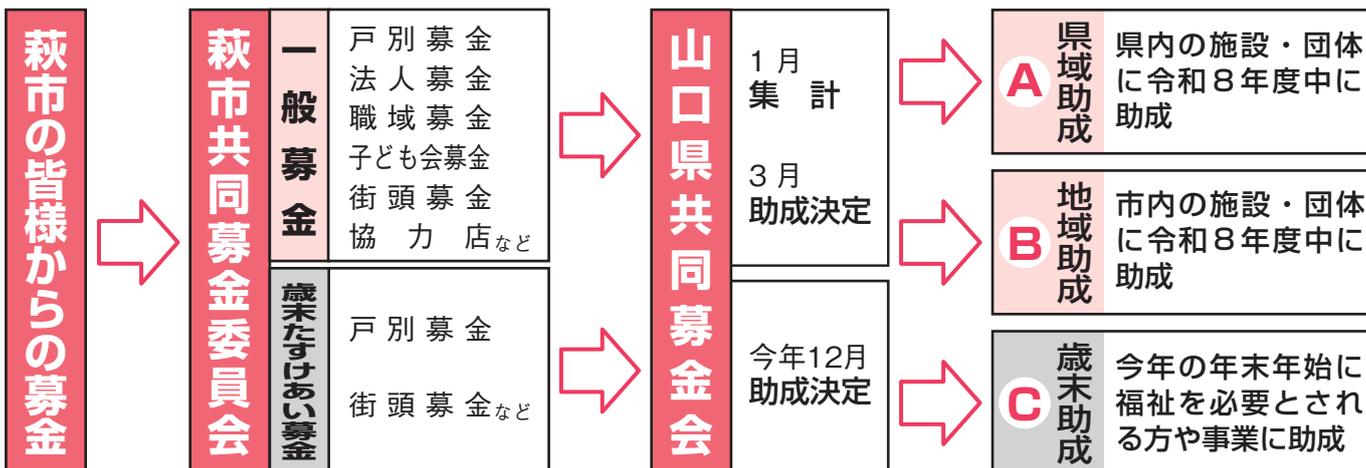
## 「支える人を支える募金」

あなたの町の困りごとの解決のために、奮闘している人たちがいます。誰かのために真剣に向き合っている人たちがいます。集まった募金は、そんな彼らの活動をはじめとした、地域をより良くする取り組みに使われています。

大規模な災害が起こった際の備えとして、募金額の一部を災害等準備金として積み立てています。この積立は災害ボランティア活動支援や被災地を応援するために使われています。



© 中央共同募金会



募金の助成先・各団体からの

# ありがとうメッセージ



## あったかマルシェ

あったかマルシェねっと

あったかマルシェを定期的で開催することで、出店者にとっては社会参加へのきっかけづくりや、より作品や活動を知っていただくことができました。また、障がいの有無に関わらずたくさんの人との交流を深めることができました。



## 要約筆記活動事業

萩要約筆記マール

障がいのある方とのコミュニケーション方法として、文字の会話のための携帯ホワイトボードを作成しています。民生委員や公共の窓口、また携帯ホワイトボードを必要とされている方へ提供することができました。



## ボラ連協研修会

須佐地域ボランティア連絡協議会

須佐地域で活動しているボランティア団体同士の交流を兼ねた研修事業を行っています。

今回は、モルックというニュースポーツを体験しました。初めてでもわかりやすく「自分たちの団体でもやってみたい」という声もありました。今後もボランティア団体を盛り上げていける活動を続けていきます。



## 地域助成 (B) の助成申請のご案内

### ◇対象団体

萩市に所在する社会福祉法人、NPO法人、子育て支援グループ、地域活動グループ等

### ◇主な助成対象事業

地域福祉を目的として、市内での草の根的に活動する福祉団体やボランティア団体などの活動事業

### ◇助成スケジュール

助成を希望される場合は5月末までの申請で、翌年度の事業が対象となります。

例：令和9年度の助成を希望される場合は、令和8年5月末までに申請することが必要です。

詳しい内容や申請書類をご希望される場合は、萩市共同募金委員会（萩市社会福祉協議会）までお問い合わせください。

TEL: 0838-22-2289

スマートフォンなどで二次元コードを読み込み、寄付先や金額などを指定してご寄付いただけます。



# お互いの顔が見える「関係づくり」

本会では、「住みたい地域で、誰もが安心して心豊かにその人らしく暮らし続けることのできる地域づくり」を基本理念に様々な事業を展開しています。今回はお互いに助けあい、人と人とのつながりを大切に活動されている方々や本会の取り組みをご紹介します。

## お腹を幸せにするつどいの場づくり あやとり

『あやとり』は、主に10代の子どもたちが食を囲み安心して過ごせる場所を作りたい。この思いから、令和6年10月に稲田愛さんとその思いに賛同した緒方倫子さんの2人を中心に活動をしている団体です。現在、子どもたちを始め地域の方に食事の提供をする『冒険キッチン』と手作りお菓子を食べながら宿題をしたり、思い思いに過ごすことのできる『ちょこ勉』の2本柱で、子どもたちの居場所づくりを展開しています。子どもたち

が「何か手伝ってもいい？」と声をかけてくることもあります。ふらっと遊びに行くと、地域の食材と地域のボランティアさんが温かく迎えてくれます。



### ★次回の冒険キッチン★

日時:12月25日(木)  
11時～15時まで  
場所:萩市総合福祉センター2階  
交流カフェ

## 地域で見守る子どもの笑顔 明倫小学校PTA見守り隊

子どもたちの登下校の様子を見守る「明倫小学校PTA見守り隊」を約20年前に当時PTA会長をしていた椋木博さんが中心となり、PTA全体で立ち上げました。きっかけは、全国的に子どもたちが被害者になる事件が多発したことで、子どもたちが安心して過ごせる地域にするためです。山口県内で初めての取り組みでした。見守り隊の活動は、町内会、老人クラブ、PTA、萩警察署など

の協力があり成り立っています。発足当時からみなさん快く活動してくださり、定年退職をきっかけに活動される方も多くおられます。みなさんの思いが引き継がれ、充実した活動ができています。

一緒に見守り隊の活動をされている奥様の美津恵さんは「毎日あいさつをしていると子どもたちの小さな変化にも気づくことができ、子どもたちからたくさんの元気ももらっている。」と笑顔で話されていました。



## 民生委員・児童委員、福祉員との連携 萩市社会福祉協議会

少子高齢化や人口減少が進むなか、生活福祉課題が多様化・複雑化し、課題への対応が必要となりました。

本会では小地域福祉活動の推進役である民生委員・児童委員と福祉員の合同研修会を行っています。8月19日(火)に行った大井地区の合同研修会では、災害時にも安心して暮らせる地域づくりを進めるため、地区社協や協議会委員にも参加していただきました。グループワークを行い、いざという時にはどこに避難するのか、一人で避難が難しい方はどれくらいいるのか、支援が必要な方への対応をどうするか

など、具体的な課題について意見を出し合いました。大井地区では10月20日(月)に大井公民館で「避難所体験会」の実施を予定しています。実際の避難所を模した体験を通じて、避難を具体的に考えてもらうきっかけにするとともに、地域で助け合う体制づくりを進めていきます。

民生委員・児童委員と福祉員は地域の福祉課題の早期発見や相談役として活動するために連携が必要です。人と人とのつながりの輪を広げ、地域住民が自分の住む地域や人を互いに見守っていくことができるよう、安心してお互いに支えあえる地域づくりを進めています。



# 椿東地域ささえあい協議体がはじまりました

本会では、萩市より受託し高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、多様な主体が連携して高齢者の生活を支えるための仕組みを地域で話し合う場を運営しています。

令和7年6月には、椿東小学校区において椿東地域ささえあい協議体を設置し、市内では20箇所地域に地域の仕組みづくりを考える話し合いの場を設け、様々な活動が行われています。椿東地域ささえあい協議体は、毎月第3木曜日の午後7時より椿東小学校多目的教室で、話し合いを行っています。町内会長、民生委員、福祉員、地域の事業所や神社、小学校校長、PTA役員、行政、包括支援センター、在宅介護支援センター、市社協で構成されており、ゴミ出しや買い物、防災など地域の生活福祉課題や地域資源の整理を行っています。ゴミ出しや買物が困難になっている住民が、ゴミ回収業者、商店、タクシー業者といった地域の事業所や地域でささえあう力などを活用し、安心して生活ができるように協議を重ねています。ささえあい協議体では、地域の課題や個別の困りごとの解決を目指しています。



## 地域にフォーカス

地域の取り組みや活動を紹介していきます。

萩

### 笑顔で広がる相互交流！

木間地区社会福祉協議会

木間地区社協では、旧木間小中学校を地域交流の拠点とし、さまざまな事業に取り組んでいます。

その一つが、夏休み期間中に実施している「木間の学校で遊ぼう」です。旧小中学校で一泊二日のキャンプを行い、川遊びやBBQ、羽釜でのご飯炊き、神楽体験など、木間ならではの内容で、毎年阿知須地域を中心としたご家族が参加をしてくださっています。

今年で3回目となる開催には、60人が参加し、木間の住民との交流を深めながら、自然豊かな環境を体いっぱい感じてもらいました。日頃は静かな学校ですが、この日は子どもたちの元気な笑い声が学校に響き渡りました。

また、このイベントがきっかけとなり、木間を応援して下さる協力者がたくさん増えました。若宮神社の伝統行事「風鎮祭」ではキャンプで体験した神楽舞を子どもたちが披露し、みなさんを笑顔にしてくれました。

さらに、10月26日（日）には「さつまいも収穫祭」を開催します。緑に囲まれた木間地区で、秋の味覚を楽しんでみませんか。



レポート

### 社会福祉士の実習をしました

(8月19日～9月19日)

山口県立大学社会福祉学部

3年 多賀 千紘

実習を通して多くの住民の方々とお会いすることができ、楽しそうに活動されている様子や地域福祉を推進する上で抱えている課題について悩まれている様子を実際に自分の目で見ることができました。地域福祉における社協の役割と今後の課題について理解を深めました。そして社協の活動は多くの人の協力の上で成り立っていることを実感しました。

実習を通して様々な人と関わる中で、みなさんが温かく接して下さり、明るい表情や場の雰囲気伝わってきました。そして私も将来、温かい人や地域の中で仕事ができたら素敵だなと思いながら日々を過ごしています。

誰もが自分の居心地の良いと思える環境で、自分らしく暮らしていく方法と一緒に見つけていきたいと思っています。



# 明るいお正月を迎えられるように応援します！

生活に困窮している方や社会的孤立状態にあり支援を必要としている方をはじめとし、地域で暮らす誰もが安心して年末の時期を過ごすことができるよう実施している応援金です。

歳末たすけあい運動で寄せられた募金を、支援を必要としている世帯に対し、明るいお正月を迎えられるよう応援金を贈ります。

今年も下記のとおり行いますので、内容をご確認いただき申請くださいますようお願いいたします。

## 歳末たすけあい募金応援金（生活保護受給世帯は除く）

### （1）生活困窮世帯、準要保護世帯

1世帯 5,000円、1人につき 3,000円

※民生委員・児童委員、教育委員会等に照会します。

※申請時における世帯全員の月収（年金・手当等含む）合計額が下表の基準額以下であることが条件です。

世帯人員	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人
基準額	102,000	150,000	182,000	228,000	272,000	315,000	358,000

### （2）在宅介護者 5,000円（現在次の家族を在宅で6カ月以上介護している主たる介護者）

①要介護3, 4, 5 ②身体障がい者手帳1, 2級 ③療育手帳A, B ④精神保健福祉手帳1, 2級

※被保険者証または手帳の写しを添付してください。



## 交通遺児応援金 18歳に到達した年度末までの交通、海難、航空遺児のおられる世帯

1世帯 5,000円、1人につき 5,000円

## 申込み方法

萩市社会福祉協議会本所・各事務所、萩市の総合事務所・支所・出張所にある備え付けの申込書を提出してください。

萩市社協ホームページ（<https://www.hagi-shakyo.or.jp/>）からもダウンロードできます。



## 受付期間 10月7日(火)～12月12日(金)（最終申請締切日 12月26日(金)）

注）12月22日以降の受付分については、年内の振り込みができない場合があります。

## 交付期間 12月22日(月)～12月26日(金)

注）原則口座振込にて交付とさせていただきますので申し込みの際は、振込口座の通帳をご持参ください。

## お知らせ

### 萩ふるさとまつり2025

今年も萩市社会福祉協議会は萩ふるさとまつりにおいて募金活動を行います。

日時 令和7年11月8日（土）、9日（日）

10：00～16：00

場所 中央公園

販売品 たい焼き、唐揚げ、フライドポテトなど

★売上の一部は共同募金に寄付します

是非お立ち寄りください。



### 24時間テレビ48 「愛は地球を救う」募金報告

8月24日（日）、8月31日（日）の2日間、24時間テレビチャリティー募金を実施しました。

今年も萩市内の中高校生ボランティアを中心とした募金の呼びかけを行いました。

募金額 **278,498円**



ありがとうございました。

# 善意銀行 ありがとうございます

## 香典返し・玉串料返し・花料返し

氏名	住所	備考	金額
尾方 明子	三見明石	夫/克己	金一封
黒瀬 浩二	古魚店町	父/努	金一封
中村久美代	三見浦2区	夫/潔	金一封
斉藤 善友	相島中		金一封
山口 育男	見島8区	母/寿美江	金一封
上領 晴彦	玉江浦1区	母/ハツヨ	金一封
烏田 篤	香川津	母/美智江	金一封
齊藤 實	相島中		金一封
上領 芳枝	玉江浦1区の2	夫/勝行	金一封
三好 美江	三見飯井	夫/惇	金一封
<b>田万川</b>			
塩谷 綾子	わらび台	夫/直	金一封

## 一般寄付

氏名	住所	備考	金額
匿名		社会福祉へ	7,000円
株式会社コープ葬祭	新川南	社会福祉へ	10,000円
ささえあいみずぐるま	江向4区	社会福祉へ	5,000円
村田 卓二	見島7区	社会福祉へ	金一封
匿名		社会福祉へ	100,000円

## 物品寄付

紙オムツ

善意銀行は地域福祉活動推進の貴重な財源になっています。どうかご協力ください。(香典返し・一般寄付合計 28件 859,626円)

寄付者の承認を得たもののみを掲載しています。  
※令和7年7月1日～令和7年8月31日受付分(敬称略)

氏名	住所	備考	金額
水津 拓男	小川14区	父/一之	金一封
<b>須佐</b>			
谷本 一成	浦西	妻/洋子	50,000円
江中美知代	浦西	夫/順之丞	金一封
<b>福栄</b>			
鈴木 憲和	生野	祖母/スギコ	金一封
岡 芳隆	永井	妻/仁美	金一封
増野 清志	向山	母/アサコ	金一封
<b>川上</b>			
溝部 洋	川上横坂	母/幸子	金一封
<b>旭</b>			
田村 稔保	長瀬	母/ヨシエ	金一封



山口県LPガス協会様より、旭事務所にて災害時の緊急対応にも活用できる「LPガス炊き出しセット一式」をいただきました。このセットは、カレーの日やサロンでの食事会など、地域の交流の場でも大いに活用してまいります。誠にありがとうございました。

## お知らせ

### 交流カフェ行事 「己書体験会～初心者編～」

大好評企画再び!! 筆ペンを使って楽しく自分だけの「書」を描いてみませんか? ぜひお誘いあわせの上、ご参加ください。

\*筆ペンはこちらで用意いたします。

日時 令和7年11月7日(金)  
10:00~11:30

場所 萩市総合福祉センター  
2階交流カフェ

講師 (一社)日本己書道場公認師範 浜村素弘さん

参加費 100円

定員 10名 \*先着順(10/24締切)

申込み 萩市ボランティアセンターへ  
お電話いただくか(0838-22-2289)  
二次元コードからお申込みください。



### 第8回萩市障害者スポーツ協会 チャリティゴルフコンペ参加者募集

「全国障害者スポーツ大会」に萩から出場する選手や、萩市で開催される障がい者のスポーツ大会を支援することを目的に開催します。

日時 令和7年11月5日(水) 受付9:00~

場所 ブルーラインカントリー倶楽部  
(長門市日置上439-8番地)

会費 3,000円(うち、チャリティー募金1,000円)  
※入賞者には豪華賞品あり

締切り 10月15日(水)

申込み・問合せ

萩市社会福祉協議会(担当:田中、伊藤)  
〒758-0041 萩市大字江向510番地  
TEL 0838-22-2289/FAX 0838-22-2026  
E-mail: anshin@hagi-shakyo.or.jp

# 笑顔を呼ぶ膝裏のばし

テレビや雑誌で話題沸騰!!  
話題の若返り! ひざ裏のばしの生みの親!

入場  
無料



かわむら あきら

講師 **川村 明さん**

かわむらクリニック 院長

とき **12月3日(水)**

(受付 13:00~)

ところ **萩市総合福祉センター  
1階 多目的ホール**

内容 13:30 開 会  
表 彰・感謝式  
14:00 講 演  
15:30 閉 会



かわむらクリニック (山口県宇部市) 院長 医学博士 日本東洋医学専門医  
スポーツ医 ヨガインストラクター AKヨガ代表

自身の腰椎(ようつゐ)ヘルニアの後遺症の腰痛やうつ病をヨガにて回復した経験  
を基に、独自に考案したひざ裏をのばす、ヨガストレッチ(AKヨガ)を指導し、健康を取  
り戻す手助けをしている。

~10月限定! 地域交流サロン~



## 「赤い羽根食堂」オープン!

企業や個人の方から食材の提供をしていただき、10月の毎週木曜日にオープ  
ンします。この収益は赤い羽根共同募金の寄付金となります。みなさまの温か  
いご支援とご協力をお願いいたします。

場 所: 萩市総合福祉センター  
2階 交流カフェ  
日 時: 10月の毎週木曜日  
11:00~13:00(ラストオーダー)  
食 数: 150食  
\*なくなり次第終了

### メニュー

- 2日 牛丼、具だくさん味噌汁
- 9日 秋野菜カレー、フルーツポンチ
- 16日 皿うどん、中華スープ
- 23日 肉ごぼ天うどん、しそわかめご飯、ひじきの煮物
- 30日 さつまいもご飯、魚のフライ、豚汁

